

平成28年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ハンセン病研究センター経費			担当部局庁	国立感染症研究所			作成責任者	
事業開始年度	平成9年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務部会計課			猪股 研次	
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ハンセン病研究センターの光熱水料や施設の維持管理及びハンセン病の研究事業の推進を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)ハンセン病研究センターの研究棟、管理棟、動物棟の管理運営及びP3新研究実験棟運営費 (2)ハンセン病の薬剤耐性菌に関する調査研究 (3)ハンセン病国際協力推進事業(ハンセン病濃厚地域に人材を派遣し流行地技術移転)								
実施方法	直接実施								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	152	143	149	149	0		
	執行額	151	140	145					
	執行率(%)	99%	98%	97%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度
	目標値として3.5点以上の獲得を目指す。	毎年行っている研究課題評価の総合点を間接指標として用いる。(27年度の点数はまだ公表していない。)	成果実績	点	4.4	4	集計中	-	
			目標値	点	3.5	3.5	3.5	-	3.5
			達成度	%	126	114	集計中	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	ハンセン病の流行地域を持つ国に専門家を派遣し技術協力をを行う。	活動実績	人	0	2	3			
		当初見込み	人	2	2	2	3		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	執行額/派遣人数	単位当たりコスト	百万円	0	70	48	49.6		
		計算式	x/y	-	140百万/2	145百万/3	149百万/3		
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	庁費	13							
	試験研究費	128							
	政府開発援助助諸謝金	0							
	政府開発援助助職員旅費	2							
	政府開発援助助試験研究費	6							
	計	149	0						

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保すること								
	施策	国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保すること								
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 28年度	目標年度 29年度	
		国立感染症研究所における研究課題評価(毎年度実施)において3.5点以上の獲得を目指す。	実績値	点	4.4	4	集計中			
			目標値	点	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	ハンセン病研究センターにおける研究棟を適切に維持管理することにより、研究業務等の安全かつ円滑な実施に資するもの。									
	アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:	-	-					
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 -年度	27年度	28年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-	-
目標値			-	-	-	-	-	-	-	
達成度			%	-	-	-	-	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										
事業所管部局による点検・改善										
事業の効率的性	項目				評価	評価に関する説明				
	国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国費の投入が必要。				
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業であるため。				
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	国民の健康を守るために必要な試験研究等の実施に必要な施設の維持管理であり、優先度は高い。				
	事業の効率的性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一般競争入札の実施や契約金額が少額であっても見積もり合わせの実施により、競争性を確保している。実験動物等収集運搬業務及びガス供給に係る調達については、1社応札となったが、次年度の調達においては、応札条件の緩和を検討し、3庁舎で広く公告するとともに、類似契約における契約業者へ声掛けを実施し、競争性をより一層確保したい。				
		一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			有	なお、電気供給については、一般競争入札を行ったが、応札者がいなかったため、不落随意契約となった。見積書を複数社取得の上、一番安価な業者を選定しており、会計法に基づき適切に契約を行っている。				
		競争性のない随意契約となったものはないか。			有					
		受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-				
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	経年劣化に伴う設備修繕及び点検等の発生よりコストが増加したが、引き続きコスト削減に努める。				
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-				
費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。						
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			○	少額の随意契約であっても複数社から見積書を徴収し、最低価格で購入するなど、コスト削減に努めている。						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			-	-					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	事業計画時に見込んだ内容を概ね達成できている。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	整備されている施設については使用率も高く、十分に活用されている。					
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-						
	所管府省・部局名	事業番号	事業名							

点検・改善結果	点検結果	<p>主要な保守点検業務は原則一般競争入札により発注した。それ以外についても個別に実績・技術等を勘案した複数の業者の競争見積りにかけ随意契約により年次点検・整備を行った。また、警備業務、機械設備維持運転委託費及び動物飼育については、村山庁舎と一括で一般競争入札に付することにより支出の削減と効率的な運用を図っている。また、機器の保守役務のみならず備品、消耗品等も会計法に基づき適正に調達しているところであるが、点検結果等を参考に、施設の安定的かつ安全な運用を行える中・長期的な維持管理計画を検討、消耗品の一括購入等より効率的な予算執行を検討すること。</p>
	改善の方向性	<p>施設の安定的かつ安全な運用と予算の削減を両立させるために、従来の保守点検委託および備品購入、消耗品購入のシステムの見直しを行った。保守点検業務委託については年間契約のみならず、随意契約により予算の削減をおこない、備品購入についてはその必要性や費用対効果などを勘案して購入を行う方向とした。また、消耗品については年間使用量の適切な把握と代替品の検討などを含めて、引き続き改善に取り組んで行く。村山庁舎とも共通の計画を策定し、費用の削減に取り組んで行くのが有効であると考えている。</p>

外部有識者の所見	

行政事業レビュー推進チームの所見	

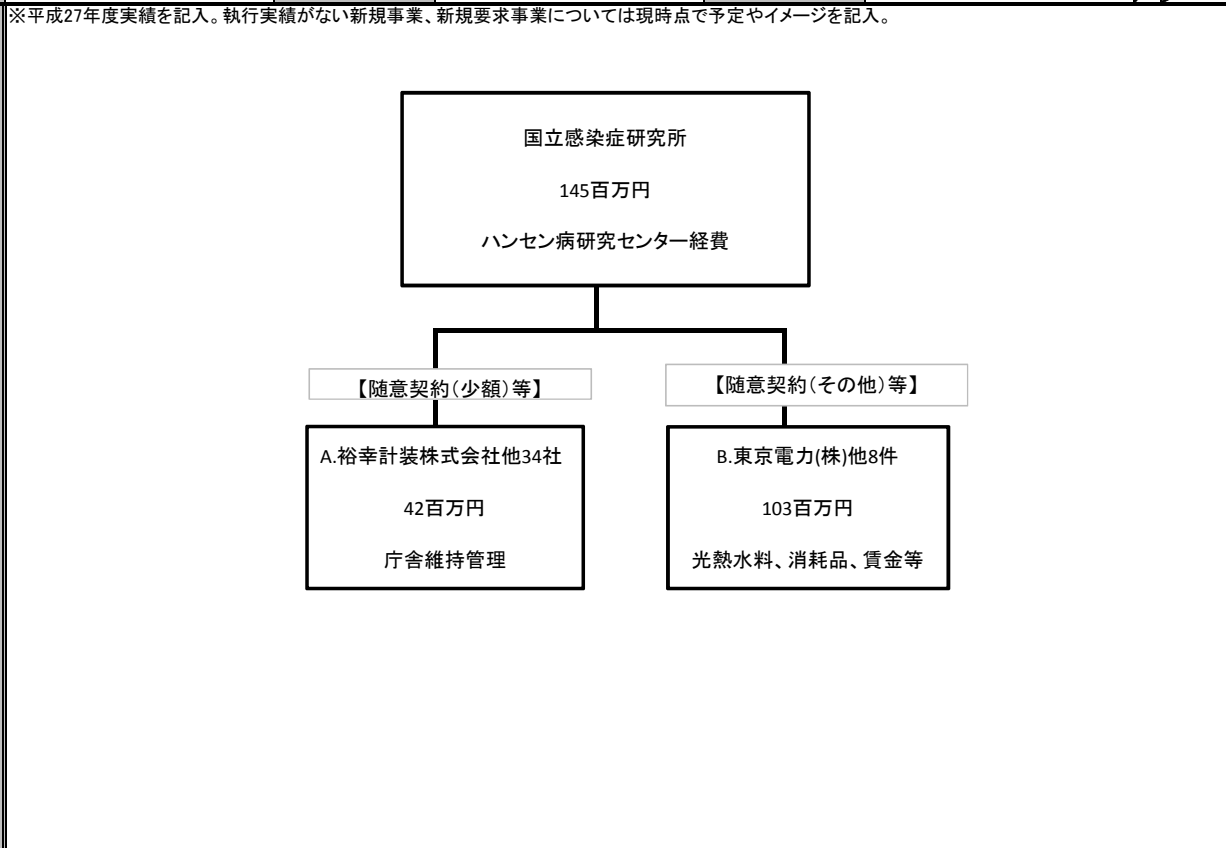
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	

備考	

関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	627	平成23年度	568	平成24年度	505
平成25年度	887	平成26年度	887	平成27年度	897

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.裕幸計装株式会社			B.東京電力(株)		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役雑務	庁舎設備点検業務	4.6	光熱水料	電気供給	33	
雑役雑務	庁舎設備保守業務	2				
雑役雑務	庁舎設備修繕業務	1.3				
雑役雑務	庁舎設備部品交換業務	1.2				
計		9.1	計		33	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備点検業務	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
2	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備点検業務	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
3	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備点検業務	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備点検業務	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備点検業務	0.7	随意契約 (少額)	-	100%	-
6	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備点検業務	0.7	随意契約 (少額)	-	100%	-
7	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備保守業務	0.7	随意契約 (少額)	-	100%	-
8	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備保守業務	0.7	随意契約 (少額)	-	100%	-
9	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備保守業務	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	-
10	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備修繕業務	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	-
11	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備修繕業務	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
12	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備修繕業務	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
13	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備部品交換業務	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
14	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備部品交換業務	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
15	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備部品交換業務	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	-
16	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備部品交換業務	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	-
17	裕幸計装株式会社	6013201007253	庁舎設備部品交換業務	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	-
18	株式会社 ワカйда・エンジニアリング	8011601007482	有機廃液償却業務	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	-
19	株式会社 ワカйда・エンジニアリング	8011601007482	排水処理設備修繕	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	-
20	株式会社 ワカйда・エンジニアリング	8011601007482	放射線管理業務補助	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
21	株式会社 ワカйда・エンジニアリング	8011601007482	放射線管理業務補助	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
22	株式会社 ワカйда・エンジニアリング	8011601007482	低濃度有機廃液償却業務	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
23	株式会社 ワカйда・エンジニアリング	8011601007482	庁舎設備修繕業務	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
24	株式会社 ワカйда・エンジニアリング	8011601007482	庁舎設備修繕業務	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
25	株式会社 ワカйда・エンジニアリング	8011601007482	庁舎設備修繕業務	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
26	株式会社 アルバーネット	2011701009723	P3施設ホルムアルデヒド燻蒸消毒業務	0.9	随意契約 (少額)	-	100%	-

